

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	1 年	2	必修
担当教員			
熊倉 浩靖			
C (商学部)	L (基礎科目)	CS (地域)	101 (基礎・入門科目)

授業のねらい (概要)	①「上毛かるた」を道しるべとして歴史的な見方や文化的な捉え方を身に付ける。 ②地域振興に関する課題発見能力の基盤となる知識を習得する。
授業計画	第1回 【遠隔】いつから群馬はつる舞う形？ 群馬の基本的特性と現代的課題 予習：短縮版の遠隔授業の自筆ノートをもとに本授業の狙いと目標を整理 (60分) 復習：配布資料と自筆ノートで群馬の基本特性を整理 (180分) 第2回 【遠隔】「富岡製糸場と絹産業遺産群」はどうして世界遺産なのか？ 予習：第1回講義で案内したYouTube等で「富岡製糸場と絹産業遺産群」を調べる (120分) 復習：配布資料と自筆ノートで「富岡製糸場と絹産業遺産群」を整理 (120分) 第3回 【遠隔】前橋・高崎が果たした都市の力とは？ 上毛かるたに読めなかった幻の工業地帯とは？ 予習：第2回講義で案内したサイトで日銀前橋支店、上信電鉄などを調べる (120分) 復習：配布資料と自筆ノートで各市の役割と上毛かるたの時代背景を整理 (120分) 第4回 【遠隔】無形文化遺産をめざす「温泉文化」の先導役「温泉県ぐんま」 予習：第3回講義で案内したYouTube等で群馬の「温泉文化」を調べる (60分) 復習：配布資料と自筆ノートで無形文化遺産、温泉文化、群馬の温泉を整理 (180分) 第5回 【課題】講義第1回から第4回の内容についての自らの考えや質問をまとめる 予習：自筆ノートを中心に第1～4回の講義内容に関する考えをまとめておく (120分) 復習：授業時の指示に従い、mellyを用いて自分の考えと質問を教員に伝える (120分) 第6回 提出課題に対する回答 復習：学友への回答もよく聞き、さらなる自分の考えを整理 (240分) 第7回 群馬の豊かな自然資産 1 生物圏保存地域「みなかみ」・ラムサール条約湿地・「里沼」 予習：第5回講義で案内したYouTube等で「みなかみ」等を調べる (120分) 復習：配布資料と自筆ノートで「みなかみ」等を整理 (120分) 第8回 群馬の豊かな自然資産 2 上毛三山と浅間 予習：第7回講義で案内したYouTube等で浅間を調べる (60分) 復習：配布資料と自筆ノートで上毛三山と天明三年浅間焼け等を整理 (120分) 第9回 世界の記憶「上野三碑」を読んでみよう 予習：第8回講義で案内したYouTube等で上野三碑を調べる (60分) 復習：配布資料と自筆ノートで上野三碑を整理 (120分) 第10回 【課題】講義第7～9回の内容についての自らの考えや質問をまとめる 予習：自筆ノートを中心に第7～9回の講義内容に関する考えをまとめておく (120分) 復習：授業時の指示に従い、mellyを用いて自分の考えと質問を教員に伝える (120分) 第11回 提出課題に対する回答 復習：学友への回答もよく聞き、さらなる自分の考えを整理 (240分) 第12回 上毛かるたに読まれた群馬の歴史と文化 予習：第10回講義で案内したYouTube等で関係する人物・事物を調べる (120分) 復習：配布資料と自筆ノートで登場した人物・事物を整理 (120分) 第13回 上毛かるたに読まれなかった群馬の歴史と文化 予習：第12回講義で案内したYouTube等で関係する人物・事物を調べる (120分) 復習：配布資料と自筆ノートで登場した人物・事物を整理 (120分) 第14回 【課題】講義第12～13回の内容についての自らの考えや質問をまとめる 予習：自筆ノートを中心に第12・13回の講義内容に関する考えをまとめておく (120分) 復習：授業時の指示に従い、mellyを用いて自分の考えと質問を教員に伝える (120分) 第15回 提出課題に対する回答 予習：第13回講義で配布した振り返りシートを埋める (120分) 復習：振り返りシートと質疑応答後の自らの考えを再整理し定期試験に備える (120分)
授業を通して身に付けることができる能力 (DP)	「大学での学びを地域に還元し、価値を創造する姿勢」の基本を身に付ける。 【身に付くスキル】地域力・課題解決力 富岡製糸場と絹産業遺産群・上野三碑などの解説能力
到達目標	①群馬の風土と特性を理解し説明できる知識を獲得し現代的課題を考える基盤を形成する。 ②世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」と世界の記憶「上野三碑」などについて解説できる力を獲得する。
課題や小テスト等のフィードバックの方法	3回の課題 (質疑応答) を踏まえての自身の考えを定期試験の一部で採点する。
履修上の注意	①上毛かるたに読まれた事柄を配付資料やYouTube等で進んで調べ、授業後、研鑽を積むこと。 ②群馬・上毛かるたは例であって、方法論を他の地域や経営学・会計学の面で活用することを意識すること。
成績評価の方法・基準	定期試験 (教科書・配付資料・自筆ノートの持ち込み可)
教科書	群馬県『「上毛かるた」で見つける群馬のすがた (平成29年度改訂版)』 (税込) 390円
参考書・教材	【参考書】熊倉浩靖『上野三碑を読む・増補版』雄山閣 (税別) 1800円 【教材】適宜配付、YouTubeにアップされている群馬テレビ配信映像「グローバル群馬」などを適宜使用

備考	講義科目／実務家教員による授業 2020年度は、5・11・14回を課題研究として学修する。 第5回 第1～4回講義を対象にmelly等で指示を出し第6回の対面授業で質問に回答。全体で330分の学修を想定。 第10回 第7～9回講義を対象にmelly等で指示を出し第11回の対面授業で質問に回答。全体で330分の学修を想定。 第14回 第12～13回講義を対象にmelly等で指示を出し第15回の対面授業で質問に回答。全体で330分の学修を想定。
教員との連絡方法	①Melly「群馬の歴史と文化」、②教員への直接のmail